

令和4年度 自己評価・園関係者評価報告書

令和5年3月1日
幼稚園型認定こども園宇宿幼稚園

1 本園の教育目標

心豊かでしなやかに、生かされて生きることに基づき、感謝する園児を育成する。

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

子どもたちが安心・安全な園生活を送ることができるようにするとともに、教職員の資質向上を図ることで「まことの保育」を踏まえた質の高い教育・保育をめざす。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育・保育の質の向上	B	毎月の保育主題の意識づけはできたが、創意ある教育課程の編成や食育の推進が十分できなかった。
2	保健・安全指導の充実	A	新型コロナウイルス感染症対策の徹底や安全点検を確実に実施することができた。
3	小学校との連携の充実	C	小学校見学を実施し、就学への意識を高められたが、小学生との交流が実施できなかった。
4	教職員の資質向上	B	研究保育や講師を招聘しての園内研修を通して、資質向上に取り組むことができた。
5	「働き方改革アクションプラン」に基づいた業務改善	B	これまで慣例的に行ってきた業務の必要性を再検討し、業務改善を行うことができた。
6	PDCAサイクルに基づく園経営	B	行事の反省を出し合うことで、改善点を明確にし、次年度への工夫を検討できた。
7	園児数確保	B	入園希望者の把握は確실히行ったが、必要園児数の情報提供があいまいだったため、園児数確保につなげることができなかった。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

4 総合的な評価結果

評価	理由
B	本年度も感染症対策を十分行いながら、行事や日常の保育の充実に努めてきた。また、毎月の園内研修や個人研修を継続させることで、資質向上を図ることができた。

評価（A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった）

5 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	教育・保育の質の向上	日常の保育の教材研究を充実させるとともに、互いの実践について伝え合い、質の向上のための学び合いの機会を設定する。
2	小学校との連携	近隣小学校と相互に授業や保育を参観し合い、連続した育ちについて共有する。
3	園児数確保	未就園児教室を通して園の魅力を発信するとともに、必要園児数の確実な情報提供を行い、園児数確保に努める。

6 園関係者評価委員会の評価

4段階評価（4とても良い 3良い 2良くない 1とても良くない）で実施。

(1) グランドデザインについては、全ての委員から「とても良い」の評価をいただいた。

子どもたちの姿に、グランドデザインの内容が反映されているとのご意見をいただいた。

(2) 本年度の園運営も、コロナ禍での感染防止対策に努めながら可能な限り行事を実施していたということで、全ての委員から「とても良い」の評価をいただいた。

(3) 本年度は、保育参観を実施し、各クラスの仏参の様子を見ていただくことができた。年少少の子どもたちもしっかり正座をしてお勤めができることに驚いていらっしまった。

(4) 宇宿幼稚園の教育内容については、全ての委員から「とても良い」の評価をいただいた。

コロナ禍での保育参観の実施やなかよし発表会でのライブ配信を評価していただいた。本年度も、地域行事への参加ができなかったが、門徒さん方とのふれ合いは行事の中で工夫できた。